



2023年5月11日

各位

会社名株式会社レアジョブ
代表者名代表取締役社長 中村 岳
(コード番号: 6096 東証プライム市場)
問合わせ先 執行役員 CFO 井上 裕二
(TEL 03-5468-7401)

**孫会社の異動を伴う株式貸借取引契約の解除及び
2023年3月期通期連結業績予想値と決算値との差異について**

当社の連結子会社である株式会社K12ホールディングス（以下、「K12HD」といいます。）は、2022年12月13日付「子会社の設立及び当該子会社による子会社（孫会社）の取得に関するお知らせ」のとおり、株式譲渡を前提とした株式貸借取引契約（以下、「本件契約」といいます。）に基づき、2023年1月1日付で株式会社アイ・エス・シー（以下、「ISC」といいます。）を子会社化いたしました。しかし、同社の取得価額の算定及び連結決算において、K12HDによる子会社化以前より、同社において一般に公正妥当と認められる会計基準に抵触する会計処理が行われていた疑義（以下、「本件疑義」といいます。）が判明しました。これによりISCに対して会計処理の是正を求めましたが、ISCより、K12HDに対して、本件契約の解除を求める通知が行われました。これを受けて、本日開催の当社取締役会において、本日付で本件契約を解除することを決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

なお、本件契約の解除に伴い、ISCは本日付で当社の連結子会社（孫会社）から除外されることとなります。また、当社は、企業会計基準に定める連結財務諸表に関する会計基準等に照らし、ISCを2023年3月期当社連結決算の対象に含めないことが適切であると判断いたしました。これに伴い、2023年3月期の通期連結業績予想値と決算値に差異が生じることとなりますので、併せてお知らせいたします。

記

1. 本件契約を解除するに至った理由

前述のとおり、本件契約に基づき、ISCが発行する全株式の議決権をK12HDに移転し、同社の議決権を100.0%取得することにより、2023年1月1日付でISCをK12HDの子会社といたしました。しかし、ISCの取得価額の算定及び連結決算において、同社がこれまで行ってきた会計処理に、一般に公正妥当と認められる会計基準に抵触する重大な問題を認識するに至りました。

当社としては、本件疑義に関して当然に看過することなくISCに対して会計処理の是正と改善を求めて参りました。しかしながら、その求めに対してISCの全取締役より「信頼関係が破壊された」として本件契約の解除を求める通知がK12HDに行われ、当社としてはISCに本件疑義に対しての解決する意志がないと判断せざるを得なくなりました。したがって、本件契約の解除条件にあたる表明保証違反に該当すると判断し、本件契約をK12HDから解除することといたしました。本件契約の解除に伴い、ISCは当社の連結子会社（孫会社）から除外されることとなります。

2. 異動する子会社（孫会社）の概要

(2023年3月末時点)

(1) 名称	株式会社アイ・エス・シー	
(2) 所在地	東京都世田谷区下馬二丁目6番8号	
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役 山本 直美	
(4) 事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ● 保育事業 ● 発達支援事業 ● 教育プログラム販売事業 (WithBook 事業) ● 子ども向け商品開発支援・コンサルティング ● 企業向け子育て支援プログラムの提供 	
(5) 資本金	15,000 千円	
(6) 設立年月日	1995年9月22日	
(7) 大株主及び持株比率	株式会社K 1 2ホールディングス (100.0%)	
(8) 当社との関係等	資本関係	該当事項はありません。
	人的関係	該当事項はありません。
	取引関係	該当事項はありません。
	関連当事者への該当状況	該当事項はありません。

3. 本件契約の解除前後の議決権所有割合の状況

(1) 異動前の議決権所有割合	100.0%
(2) 異動後の議決権所有割合	0%

※本件契約は株式貸借取引契約であり、本件契約に基づく取得対価の支払義務はありませんでしたので、本件契約の解除により取得対価の返還は発生しません。

4. 今後の見通し

2023年2月14日付「業績予想の修正に関するお知らせ」で公表いたしましたとおり、2023年3月期通期連結業績予想には2023年1月から3月までのISCの業績を取込む見込みとしておりましたが、前述の理由により本件契約を解除し、同社を連結決算の対象に含めないとしたことから、本日公表の決算値と下記のとおり差異が生じております。

ISCを除く当社グループの既存事業においては、個人向けオンライン英会話サービスの需要が縮小傾向ではあるものの概ね当初の計画通りに推移しており、本件契約の解除に伴う直接的な収益及び費用の認識はないことから、当該差異は主にISCを連結決算の対象に含めないとしたことにより生じたものであります。

なお、本件契約の解除が当社グループの既存事業に与える影響は軽微であります。

2023年3月期通期連結業績予想値と決算値との差異 (2022年4月1日～2023年3月31日)

	売上高	EBITDA	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	円銭
前回発表予想 (A)	6,800	605	230	410	310	33.07
今回実績 (B)	5,787	547	228	279	194	20.69
増減額 (B-A)	△1,012	△57	△1	△130	△115	
増減率 (%)	△14.9	△9.5	△0.7	△31.8	△37.4	
(ご参考)前期実績 (2022年3月期)	5,598	581	291	242	184	19.98

以上